

平成30年12月

大野市教育委員会定例会
会議録

日 時：平成30年12月26日（水）午後3時30分～午後5時50分

場 所：大野市役所 大会議室

大野市教育委員会 1 2 月定例会

平成 3 0 年 1 2 月 2 6 日 (水)

午後 3 時 3 0 分～ 大会議室

1 開会

会議録署名人 關委員 麻生委員

2 1 1 月定例教育委員会の会議録の承認について

3 教育長重要事項報告

4 議事

議案第 3 4 号 大野市要保護及び準要保護児童生徒就学援助費支給事業実施要綱の一部改正について

議案第 3 5 号 平成 3 1 年度教職員人事異動方針について

議案第 3 6 号 平成 3 0 年度大野市社会教育功労被表彰者の承認について

5 付議事項

1) 1 月の行事予定について

資料 1

- ・ 1 月定例教育委員会 1 月 2 5 日 (金) 午後 3 時 3 0 分から 談話室

2) 平成 3 0 年度 1 2 月定例市議会の報告について

資料 2

3) 平成 3 1 ・ 3 2 年度大野市明るい選挙推進協議会委員の推薦について

資料 3

4) 学校再編視察報告について

資料 4

5) ふるさと芸能発表会、みこし・ダンスパフォーマンスについて

6) ふるさと学習交流会について

資料 5

7) 大野市民俗資料館保存活用計画 (案) について

資料 6

8) 文化会館整備基本計画 (案) について

資料 7

9) 学校再編に係る今後のスケジュールについて

資料 8

6 その他

1) 1 2 月の業務報告について

資料 9

2) 指定学校変更許可について

3) その他

7 閉会

<出席者>

	教育長	久保俊岳
	職務代理者	洞口幸夫
	委員	清水美那子
	委員	關園子
	委員	麻生博之
事務局（説明者）	事務局長	山田靖子
	教育総務課長	横田晃弘
	学校教育審議監	千田佐
	生涯学習課長	中村吉孝
	生涯学習課文化振興室長	中村りえ子
	生涯学習課スポーツ振興室長	多田直人
（書記）	教育総務課企画主査	竹田雄次

<傍聴者>

2人

【開会】

【教育長】ただいまから大野市12月定例教育委員会を開催します。本日は2人の傍聴を許可したので報告します。

——<大野市教育理念の唱和>——

【会議録署名人】

【教育長】本日の会議録署名人は、關委員、麻生委員にお願いします。

【11月定例教育委員会の会議録の承認について】

【教育長】次第に基づき会議に入ります。2番の11月定例教育委員会の会議録の承認について、事務局の説明をお願いします。

——<書記説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等ありましたらお願いします。

ないようですので、事務局の提案どおり承認してよろしいでしょうか。

——<異議なし>——

【教育長】提案どおり承認します。

【教育長重要事項報告】

【教育長】付議事項7番から9番は、本日結論を出すというものではありません。必要な時間を十分にかけて、慎重に丁寧に検討していきたいと思っておりますので忌憚のないご意見をお願いします。

【議事】

【教育長】4番の議事に移ります。

議案第35号については、大野市情報公開条例第7条第5号に、議案第36号については、同条例第7号第2号に該当しますので非公開とします。

議案第34号 大野市要保護及び準要保護児童生徒就学援助費支給事業実施要綱の一部改正について、事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等ありましたらお願いします。

【洞口委員】改正後の第9条に「給食費に係る就学援助費」との記載がありますが、別表の対象費目には「給食費」がありません。給食費は就学援助費の対象となるのでしょうか。

【書記】給食費は就学援助費の対象となります。お配りした資料に誤りがあると思われるので、確認して次回の定例会で報告します。

【洞口委員】第3条中「市町村教育委員会等」を「市町村教育委員会」に改めるとの改正があります。大野市は町村ではありませんが、町村の表記は残すのでしょうか。

【書記】第3条で記載している市町村教育委員会とは、大野市教育委員会以外の教育委員会を示しています。市外の児童生徒が市内の小中学校に区域外就学する場合に、当該児童生徒が住所を有する市町村教育委員会と協議して支給対象とするかを決定するという内容の条項です。

【教育長】議案第34号については、ご質問のあった事項を確認の上、次回の定例会であらためて審議することとします。

【付議事項】

【教育長】5番の付議事項に移ります。

付議事項7), 8), 9)については、大野市情報公開条例第7条第5号に該当しますので非公開とします。なお、後日、総合教育会議や市議会等の所定の手続きを終えた後に、順次、議事録を公開します。

1) 1月の行事予定について、事務局の説明をお願いします。

——<各課室長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等ありましたらお願いします。

【關委員】ふるさとかるた大会について、福井県では百人一首に力を入れているので、生涯学習課で百人一首の大会も開いてもらえると良いと思います。

【審議監】市内の小中学校でも百人一首に取り組んでいます。私が小学校で勤務していた時も百人一首の大会を開いていました。ふるさとかるたも、できた当時は学校を挙げて取り組んでいましたが、時間が経つにつれて、限られた児童だけがやっているという状況になっています。

【教育長】中学校では、あまり百人一首に取り組む時間はないと思いますが、他の学校ではどうでしょう。

【審議監】百人一首に慣れ親しもうという取り組みは、どの小学校でも実施していると思います。

【關委員】ふるさとかるたを否定しているわけではなく、百人一首も仲間に入れ

てもらえると良いとの思いです。また、ふるさとかるたは、小学生に限らず、ご年配の方に広げるのも良いと思います。

【教育長】ふるさとかるた大会は、市の子ども会育成連合会とも関係があるのでしょうか。

【生涯学習課長】ふるさとかるた大会の運営は、市の子ども会育成連合会にお願いしています。かねてから百人一首のお話もいただいておりますが、大会となると審判をできる人材が必要ということもあり、そのような団体にお願いすればできないことはないと思います。

【關委員】競技かるたをしたいというのではなく、遊びの一環として百人一首の大会を開けば、百人一首への興味も深まりますし、子どもの自信にもつながるのではないかと思います。

【教育長】生涯学習課から子ども会育成連合会へ話すことはできますか。

【生涯学習課長】話はできます。教育総務課とも相談したいと思います。ただ、競技ではないにしても、歌の読み手のことや歌の意味のこともありますので、どういうやり方がいいのかと思います。

【清水委員】ふるさとかるた大会の参加率はどの程度でしょうか。

【生涯学習課長】決戦大会は代表3人です。児童館3人と大野地区以外は各公民館からそれぞれ3人が参加します。

【清水委員】各小学校でやっているということでしょうか。

【關委員】小学校ではなく、希望者が子ども育成会に申し込み、参加者の中で3人が代表に選ばれるというものです。

【生涯学習課長】各公民館で、ふるさとかるたに触れる機会が少しはあると思います。

【教育長】各小学校でのふるさとかるたの実施状況や、百人一首の取り組み状況等を聞き取りしてください。また、各児童館や各公民館の状況を確認し、次回の定例会で報告してください。ふるさとかるた大会に百人一首をうまくミックスできるように引き続き考えていきましょう。

【教育長】1月の行事予定については、以上とします。

2) 平成30年度12月定例市議会の報告について、事務局の説明をお願いします。

――<事務局長説明>――

【教育長】ご意見、ご質問等ありましたらお願いします。

――<意見・質問なし>――

【教育長】3) 平成31・32年度大野市明るい選挙推進協議会委員の推薦について、事務局の説明をお願いします。

――<書記説明>――

【教育長】ご意見、ご質問等ありましたらお願いします。

【清水委員】關委員に引き続きお願いできればと思います。

【關委員】了解しました。

【教育長】關委員よろしく申し上げます。

4) 学校再編視察報告について、事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等ありましたらお願いします。

【洞口委員】P 4 真庭市の報告に「スクールバスにおいて、一定の歩く距離を確保した」とありますが、この一定の距離とは2 kmですか。

【審議監】体力づくりをさせたいという保護者の願いもあり、バス停まで歩く距離を2 km確保したということです。

【洞口委員】P 9の養父市の報告に「中学校の生徒数が100人を切っている」とありますが、それでも養父市では統合を考えていないのでしょうか。

【教育総務課長】100人を切っている中学校については、検討が必要と考えているとのことでしたが、まだ検討を始めてはいないとのことでした。

【教育長】前回の視察でも、平成の大合併をしたところと、そうでないところでは違いがあり、旧市町をまたぐ統合は大変だということがありました。

【教育総務課長】今回の養父市、南丹市でも、学校再編を進めていますが、合併前の市町単位で小学校、中学校をそれぞれ1校は残しているということでした。

【洞口委員】複式学級がある小学校について、すべて単式学級になるように統合するという事例はありませんでしたか。

【審議監】現在のところ、複式学級を完全になくすという方向の事例はありませんでした。

【洞口委員】P 8の養父市の報告に「17小学校を9校に再編した」とありますが、今後の方針についての話はありましたか。

【教育総務課長】児童数が50人を切っている学校があり、危機意識は持っているとのことでしたが、さらなる再編に向けて動いてはいないとのことでした。

【洞口委員】地域的、距離的に再編が難しいということでしょうか。

【教育総務課長】養父市は、旧町単位で1校は残さなければいけないという意識で統合を進めてきたとのことでした。

【教育長】視察結果を今後の取り組みに生かしていきたいと思います。

5) ふるさと芸能発表会、みこし・ダンスパフォーマンスについて、私から説明します。来年度は従来通り実施し、あらためて多方面から総合的に今後の方向について検討したいという提案です。10月定例会では実施しないことを含めて検討を進めたいとまとめましたが、参加した生徒たちの感想として、「つらかった」「みこしが重かった」という感想があった半面、「楽しかった」「大野への気持ちは高まった」という感想もありました。子どもたちの参加意欲と健康面を最優先に考えることに変わりはありませんが、今一度立ち止まって、深く多角的に考えていきたいと思います。皆さまのご意見をお聞かせください。

【關委員】実施時間をもう少し遅くすると、みこし・ダンスパフォーマンスが終

わった後に、中学生も踊りに参加できて、賑わい創出につながると思います。保護者だけではなく、より多くの人に見てもらいたいと思います。

【清水委員】実施時間が早いと保護者しか見に来ません。一般の方に見てもらうために実施時間を遅くすると、気温が上がり熱中症の心配が大きくなり、教員やボランティアの負担も大きくなると思います。

来年度は取り止めようという方向から、継続しようとなった理由は、子どもたちから継続してほしいという意見が多かったのでしょうか。

【教育長】気温やみこしの重さなどから、来年度は取り止めようという方向で検討しましたが、子どもたちのアンケートでは「暑かったが楽しかった」という声も多く、もう少し子どもたちの気持ちを聞いたり、いろんな方の意見を聞くことも重要だと考えました。

【洞口委員】来年度も継続することに賛成です。10月の定例会では、現場の声として「学力面から考えても見直すべき」という意見がありましたので賛成しましたが、もう少し時間をかけて判断するのが賢明だと思います。内容については、これからいろんな方と相談しながら考えていけばいいと思います。

【麻生委員】子どもたちにやる気があるのならば、継続も良いと思います。開催に伴うリスクについては、一つずつ対策を考えてく必要があると思います。

【教育長】開催方法については、まだまだ検討の余地があると思います。引き続きご意見をいただきながら、深く広く検討を進めていきたいと思います。

6) ふるさと学習交流会について、事務局の説明をお願いします。

——<審議監説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等ありましたらお願いします。

【清水委員】今年のふるさと学習交流会の発表は素晴らしく見応えがありました。しかし、あれだけの発表をするには、現場の労力は大変なものだと思います。

【關委員】どの学校も一生懸命で感動しました。学校での練習が大変だろうと思いますし、他でも発表の場があると聞きましたので、ふるさと学習交流会としての継続は検討しても良いと思います。

【麻生委員】ふるさと学習交流会で発表するために、各学校にプレッシャーがかかっているように思います。

【洞口委員】以前と比べると発表能力や表現力が格段に伸びていると思います。地域のことを知ってもらおうという子どもたちの気持ちが伝わってきました。学校の教員は「発表の準備に時間と労力がかかる」「他の学習の時間が削られる」と心配していますが、ふるさと学習交流会で発表することの意義は、それ以上のものがあると思います。色々な規模の小学校が集まって、他校の発表を見ることで子どもたちは刺激を受け、切磋琢磨されると思います。これらのことから、ふるさと学習交流会は今後も継続すべきだと思います。

【審議監】学校では1学期から何を発表しようか考え準備をしています。発表がない年も、子どもたちに達成感を与えるために取り組んでいます。

【洞口委員】個人的には、教師が労力を惜しんではいけないと思います。自分の労力よりも子どもの成長を楽しみにしてほしいと思います。

【教育長】先ほどのふるさと芸能発表会、みこしダンスパフォーマンスも含め、それぞれ良い点も心配な点もあります。1月の定例会で、それぞれの学校の取組状況のデータを示して、あらためてご意見をいただきたいと思います。

【その他】

【教育長】6番のその他に移ります。

1) 12月の業務報告について、事務局の説明をお願いします。

——<各課室長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等ありましたらお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】4) 指定学校変更許可に移ります。大野市情報公開条例第7条第2号に該当しますので、傍聴の方の退出をお願いします。

——<傍聴者退室>——

【教育長】事務局の説明をお願いします。

——<審議監説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等ありましたらお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】それでは、指定学校変更許可については以上とします。

【議事】

【教育長】議事に戻ります。

議案第35号 平成31年度教職員人事異動方針について、事務局の説明をお願いします。

——<審議監説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等ありましたらお願いします。

ないようですので、議案第35号について、事務局の提案どおり承認してよろしいでしょうか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第35号については、事務局の提案どおり承認します。

議案第36号 平成30年度大野市社会教育功労被表彰者の承認について、事務局の説明をお願いします。

——<生涯学習課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等ありましたらお願いします。

ないようですので、議案第36号について、事務局の提案どおり承認してよろしいでしょうか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第36号については、事務局の提案どおり承認します。

【付議事項】

【教育長】付議事項に戻ります。

7) 大野市民俗資料館保存活用計画（案）について、事務局の説明をお願いします。

——<文化振興室長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等ありましたらお願いします。

【洞口委員】P21の公開計画に「裁判所としての」との表記がありますが、「裁判所としての」ではないでしょうか。

【文化振興室長】「と」が抜けていましたので修正します。

【洞口委員】裁判所跡地の発掘調査は行うのでしょうか。

【文化振興室長】埋蔵文化財包蔵地ですが、今回はあまり深く掘削しませんので基本的に発掘調査は行いません。工事中に埋蔵文化財が発見された場合には発掘調査を行います。

【洞口委員】民俗資料館の移築計画はどのような予定でしょうか。

【文化振興室長】平成32年度から移築工事を始めたいと考えています。平成33年の春には移築を完了し、33年度中に開館したいと考えています。

【教育長】1月7日からパブリックコメントを行い、その後、あらためてご審議をお願いします。

8) 文化会館整備基本計画（案）について、事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等ありましたらお願いします。

【關委員】席数を減らした他には、あまり変更はないのでしょうか。練習室に舞台と同じ大きさの舞台が必要でしょうか。約21億円をかけて整備するほど文化会館は活発に使用されているのでしょうか。情報展示コーナーを設置することですが、他の施設でもあまり使われていないと思います。あれもこれもというように見えてしまいます。

【事務局長】例えば、以前は楽屋の面積を記載していましたが、今回の計画案では面積を削除しました。座席数以外の項目については、基本設計の段階で、機能や広さについて精査していこうと考えています。

【關委員】どこのホールも集客に苦勞していると聞きますので、そのような点も

踏まえて検討をお願いします。

【麻生委員】 予定地は決定ではないと思いますが、いかがでしょうか。

【教育総務課長】 この計画が決定となれば、建設地も正式に決定となります。

【洞口委員】 駐車場エリアに公園利用者の常設駐車場20台分、公園エリアに臨時駐車場120台～160台分とありますが、文化会館の駐車場は、どの程度設けるのでしょうか。

【教育総務課長】 台数は記載していませんが、駐車場を設ける予定です。

【洞口委員】 P2の施設計画の表記がすべて「〇〇としていきます」となっていますが、教育委員会の意欲を示すために「〇〇とします」と変更してもらいたいと思います。

全体的に表記に重複が多いので、もう少し文章をすっきりさせて読みやすくしてもらいたいと思います。

P10の「部門別の基本性能・構成」の中の練習室の記載について、練習室（大）の説明だけを記載していますが、練習室（小）の説明も記載するべきだと思います。

「市民」と「市民など」という表記がありますが、意図的に使い分けているのでしょうか。「市民など」には市外の人が含まれるのかと思いますが、きちんと整理されたいと思います。

【教育総務課長】 2月1日から2月14日までパブリックコメントを実施し、その後、総合教育会議を経て、2月の教育委員会で最終決定とさせていただきたいと思います。

【教育長】 1月の定例会でもご意見を伺いたいと思いますのでよろしくお願いします。

9) 学校再編に係る今後のスケジュールについて、事務局の説明をお願いします。

――<教育総務課長説明>――

【教育長】 ご意見、ご質問等ありましたらお願いします。

シンポジウムは市全体の意見、タウンミーティングは地区の意見、アンケートは個人の意見をお聞きしたいということで、このような構成を考えています。

1月の定例会では、より具体的な資料を用意してご意見を伺いたいと思いますのでよろしくお願いします。

【その他】

【教育長】 その他に移ります。事務局から何かありますか。

【教育総務課長】 12月21日付けで乾側地区から乾側小学校の耐震工事に関する要望書が提出されましたので、ご報告します。市内の小中学校で耐震工事を

行っていないのは乾側小学校だけです。今後、乾側地区に入り、まずは耐震工事とはどういったものかという説明をしていきたいと考えています。

【洞口委員】説明はいつごろの予定でしょうか。

【教育総務課長】1月に入ってからと考えています。

【閉会】

【教育長】これをもちまして、大野市教育委員会12月定例会を閉会します。ありがとうございました。

午後5時50分終了

平成31年1月25日

(關委員)

(麻生委員)